

2018(平成 30)年度 3 月補正予算の概要

	ページ
I. 2018(平成 30)年度 3 月補正予算の内容	1
II. 2018(平成 30)年度 3 月補正予算書の概要	6

2018（平成30）年度3月補正予算の概要

2018(平成30)年度予算は、2018(平成30)年5月29日ならびに12月13日開催の評議員会・理事会で補正し、予算の執行を行ってきましたが、学生生徒等納付金収入の実績に基づく収入の増加、退職金支出等の増加、新国際学生寮（仮称）建設事業の進捗状況に基づく施設関係支出の減少、みなとみらいキャンパス建設等キャンパス新総合計画事業の進捗状況に伴う支出の減少、および平成30年度私立学校施設整備費補助金の採択に伴う収入・支出増加の5点の措置について補正予算を編成します。

I. 2018（平成30）年度3月補正予算の内容

1. 学生生徒等納付金収入について納入者の確定に伴う予算措置

学生生徒等納付金収入の予算を見積もるにあたり、学部新生の人数を入学定員4,230名（1.0倍）にて見積もっていたが、入学者数が確定し257名増の4,487名となった。また学部の入学金納入者を5,362名で見積もっていたが、納入者が356名増の5,718名となったこと等、納入者の確定に伴う予算措置

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
学生生徒等納付金収入	117,087千円	授業料収入 26,841千円
		入学金収入 89,360千円
		実験実習料収入 △26,163千円
		施設設備資金収入 27,049千円

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

2. 退職金の増加に伴う予算措置

退職金等予算は定年による退職予定等の34名（教員30名、職員4名）に対し見積もっていたが、依願退職や任期変更等により対象者が変更となったことに伴う予算措置（対象人数は58名（教員51名、職員7名））

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
雑収入	212,517千円	退職金財団交付金収入
資金収入調整勘定	181,464千円	期末未収入金収入 退職金財団交付金収入のうち、3月までに入金にならない額。 212,517千円（退職金財団交付金収入） △31,053千円（既収入） <hr/> 181,464千円（期末未収入金）

資金支出の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
人件費支出	352,250千円	退職金支出 退職金財団交付金収入 212,517千円 自己財源 139,733千円

【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動収入の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
雑収入	212,517千円	退職金財団交付金収入

教育活動収支 事業活動支出の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
人件費	303,419千円	退職給与引当金繰入額 219,825千円
		退職金 352,250千円（当年度退職金支出補正額） △268,656千円（前年度末退職給与引当金） <hr/> 83,594千円（事業活動収支 退職金）

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

3. 新国際学生寮（仮称）建設事業の進捗状況に基づく予算の減額等措置

新国際学生寮（仮称）について予算策定時には平成30年度内の完成を予定していたが、事業の進捗状況により平成31年度の完成になったことに伴う予算の減額及び勘定科目の変更

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
その他の収入	△1,049,000 千円	第2号基本金引当特定資産取崩収入 △631,000 千円 施設整備引当特定資産取崩収入 △418,000 千円 新国際学生寮（仮称）の事業の進捗状況に基づく取り崩し額の変更。

資金支出の部

（単位：千円）

科目	補正額	備考
施設関係支出	△1,049,760 千円	建物支出 △864,126 千円 構築物支出 △185,634 千円

○勘定科目の変更

予算策定時に建物支出で計上した一部金額を建設仮勘定支出へ変更

（単位：千円）

	大科目	小科目	補正額
変更前	施設関係支出	建物支出	△787,320 千円
変更後	施設関係支出	建設仮勘定支出	787,320 千円

【事業活動収支補正予算書】

基本金組入額合計

（単位：千円）

科目	補正額	備考
基本金組入額合計	△418,760 千円	補正額△1,049,760 千円のうち△631,000 千円については第2号基本金から第1号基本金への振り替えを予定していたため、該当分の基本金組入額については変更しない。

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

4. キャンパス新総合計画事業の進捗状況に伴う予算の減額措置

みなとみらいキャンパス建設等、キャンパス新総合計画事業について平成30年度支払い額の確定及び進捗状況に伴う予算減額措置

○平成30年度予定事業の進捗状況

(単位：千円)

区分	科目	予算額	執行額	補正額
みなとみらい キャンパス	建設仮勘定支出	9,100,034千円	8,524,224千円	△575,810千円
	管)手数料支出	41,733千円	24,620千円	△17,113千円
	管)他の委託費支出	40,100千円	12,000千円	△28,100千円
その他(中山キャンパスグラウンド整備等)	建設仮勘定支出	24,200千円	10,032千円	△14,168千円
	管)他の委託費支出	7,400千円	13,632千円	6,232千円
合計		9,213,467千円	8,584,508千円	△628,959千円

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
その他の収入	△630,000千円	将来構想推進引当特定資産取崩収入 △630,000千円 キャンパス新総合計画事業の進捗状況に基づく取り崩し額の変更。

資金支出の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
管理経費支出	△38,981千円	委託費支出 △21,868千円 支払報酬・手数料支出 △17,113千円
施設関係支出	△589,978千円	建設仮勘定支出 △589,978千円

【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動支出の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
管理経費	△38,981千円	委託費 △21,868千円 支払報酬・手数料 △17,113千円

基本金組入額合計

(単位：千円)

科目	補正額	備考
基本金組入額合計	△589,978千円	

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

5. 平成30年度私立学校施設整備費補助金の採択に伴う予算措置

平成30年度私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究装置等施設整備費）に採択されたことに伴う予算措置

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
補助金収入	26,654千円	国庫補助金収入

資金支出の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
教育研究経費支出	91千円	支払修繕費支出 自己財源 91千円
設備関係支出	56,095千円	教育研究用機器備品支出 56,095千円 国庫補助金収入 26,654千円 自己財源 29,441千円
計	56,186千円	国庫補助金収入 26,654千円 自己財源 29,532千円

【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動収入の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
経常費等補助金	26,654千円	国庫補助金

教育活動収支 事業活動支出の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
教育研究経費	91千円	支払修繕費

基本金組入額合計

(単位：千円)

科目	補正額	備考
基本金組入額合計	56,095千円	

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

Ⅱ. 2018(平成30)年度3月補正予算書の概要

1-1. 資金収支補正予算書

【資金収入の部】

(単位:千円)

科 目	既定予算額	補正額	補正予算額
学生生徒等納付金収入	20,858,226	117,087	20,975,313
手数料収入	948,404	0	948,404
寄付金収入	190,300	0	190,300
補助金収入	2,215,338	26,654	2,241,992
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	580,950	0	580,950
受取利息・配当金収入	182,723	0	182,723
雑収入	719,417	212,517	931,934
借入金等収入	3,000,000	0	3,000,000
内訳)長期借入金収入	2,925,000	0	2,925,000
短期借入金収入	75,000	0	75,000
前受金収入	4,653,468	0	4,653,468
その他の収入	18,341,077	△1,679,000	16,662,077
内訳)第2号基本金引当特定資産取崩収入	4,872,000	△631,000	4,241,000
施設整備引当特定資産取崩収入	9,000,000	△418,000	8,582,000
借入金返済引当特定資産取崩収入	430,000	0	430,000
将来構想推進引当特定資産取崩収入	3,175,000	△630,000	2,545,000
前期末未収入金収入	841,278	0	841,278
貸付金回収収入	12,799	0	12,799
預り金受入収入	10,000	0	10,000
資金収入調整勘定	△5,510,160	△181,464	△5,691,624
資金収入合計	46,179,742	△1,504,206	44,675,536
前年度繰越支払資金	23,164,895	0	23,164,895
収入の部合計	69,344,638	△1,504,206	67,840,432

【資金支出の部】

科 目	既定予算額	補正額	補正予算額
人件費支出	13,035,663	352,250	13,387,913
教育研究経費支出	7,883,505	91	7,883,596
管理経費支出	2,333,999	△38,981	2,295,018
借入金等利息支出	57,351	0	57,351
借入金等返済支出	564,430	0	564,430
施設関係支出	19,657,691	△1,639,738	18,017,953
設備関係支出	576,100	56,095	632,195
資産運用支出	9,325,000	0	9,325,000
その他の支出	697,797	0	697,797
[予備費]	100,000	0	100,000
資金支出調整勘定	△609,601	0	△609,601
資金支出合計	53,621,936	△1,270,283	52,351,653
翌年度繰越支払資金	15,722,702	△233,923	15,488,779
支出の部合計	69,344,638	△1,504,206	67,840,432
支払資金の増減額	△7,442,194	△233,923	△7,676,117

注)千円未満の端数については、四捨五入しています。

【資金収入の部】

○ 学生生徒等納付金収入

1億1,709万円を補正し、補正予算額は、209億7,531万円となります。

当初学部新入生の人数を入学定員4,230名にて見積もっていましたが、入学者数が確定し257名増の4,487名となりました。また学部の入学金納入者を5,362名で見積もっていましたが、納入者が356名増の5,718名となりました。

○ 補助金収入

平成30年度私立学校施設整備費補助金に採択されたことに伴い2,665万円を補正し、補正予算額は22億4,199万円となります。

○ 雑収入

2億1,252万円を補正し、補正予算額は、9億3,193万円となります。

増額の要因は、退職金財団交付金収入が増加したことによるものです。

○ その他の収入

△16億7,900万円を補正し、補正予算額は166億6,208万円となります。

補正予算の内容は、新国際学生寮(仮称)建設事業の進捗状況により、第2号基本金引当特定資産取崩収入、施設整備引当特定資産取崩収入の取り崩し額の減額、およびキャンパス新総合計画事業の進捗状況により、将来構想推進引当特定資産取崩収入の取り崩し額の変更によるものです。

○ 資金収入調整勘定

△1億8,146万円を補正し、補正予算額は、△56億9,162万円となります。増額の要因は退職金財団交付金収入のうち、一部が期末未収入金となることによるものです。

【資金支出の部】

○ 人件費支出

3億5,225万円を補正し、133億8,791万円を計上します。

補正予算の内容は、退職金支出の増加です。

○ 教育研究経費支出

9万円を補正し、78億8,360万円を計上します。

補正予算の内容は、平成30年度私立学校施設整備費補助金に採択されたことに伴う支払修繕費支出です。

○ 管理経費支出

△3,898万円を補正し、22億9,502万円を計上します。

補正予算の内容は、キャンパス新総合計画事業の進捗状況による減額です。

○ 施設関係支出

△16億3,974万円を補正し、180億1,795万円を計上します。

補正予算の内容は、新国際学生寮(仮称)建設事業の進捗状況により△10億4,976万円減、キャンパス新総合計画事業の進捗状況により△5億8,998万円減によるものです。

○ 設備関係支出

5,610万円を補正し、6億3,220万円を計上します。

補正予算の内容は、平成30年度私立学校施設整備費補助金に採択されたことに伴う教育研究用機器備品支出です。

注) 文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

1-2. 活動区分資金収支補正予算書

(単位:千円)

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正予算額
教育活動による資金収支			
収入計 (A)	25,512,635	329,604	25,842,239
学生生徒等納付金収入	20,858,226	117,087	20,975,313
手数料収入	948,404	0	948,404
特別寄付金収入	190,300	0	190,300
経常費等補助金収入	2,215,338	0	2,215,338
付随事業収入	580,950	0	580,950
雑収入	719,417	212,517	931,934
支出計 (B)	23,253,167	313,360	23,566,527
人件費支出	13,035,663	352,250	13,387,913
教育研究経費支出	7,883,505	91	7,883,596
管理経費支出	2,333,999	△38,981	2,295,018
差引 (C) = (A-B)	2,259,468	16,244	2,275,712
調整勘定等 (D)	△64,997	△181,464	△246,461
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	2,194,471	△165,220	2,029,251
施設整備等活動による資金収支			
収入計 (F)	13,872,000	△1,022,346	12,849,654
施設設備補助金収入	0	26,654	26,654
特定資産取崩収入	13,872,000	△1,049,000	12,823,000
支出計 (G)	26,933,791	△1,583,643	25,350,148
施設・設備関係支出	20,233,791	△1,583,643	18,650,148
特定資産繰入支出	6,700,000	0	6,700,000
差引 (H) = (F-G)	△13,061,791	561,297	△12,500,494
調整勘定等 (I)	△39,139	0	△39,139
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△13,100,930	561,297	△12,539,633
小計 (K) = (E+J)	△10,906,459	396,077	△10,510,382
その他の活動による資金収支			
収入計 (L)	6,810,522	△630,000	6,180,522
借入金等収入	3,000,000	0	3,000,000
特定資産取崩収入	3,605,000	△630,000	2,975,000
その他収入	22,799	0	22,799
受取利息・配当金収入	182,723	0	182,723
支出計 (M)	3,347,781	0	3,347,781
借入金等返済支出	564,430	0	564,430
特定資産繰入支出	2,625,000	0	2,625,000
その他支出	101,000	0	101,000
借入金等利息支出	57,351	0	57,351
差引 (N) = (L-M)	3,462,741	△630,000	2,832,741
調整勘定等 (O)	1,525	0	1,525
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	3,464,266	△630,000	2,834,266
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	△7,442,194	△233,923	△7,676,117
前年度繰越支払資金 (R)	23,164,895	0	23,164,895
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	15,722,702	△233,923	15,488,779

注) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

(1) 教育活動

教育活動資金収入計 (A) は、学生生徒等納付金収入を1億1,709万円、雑収入を2億1,252万円補正したことにより258億4,224万円となりました。教育活動資金支出計 (B) は、人件費支出を3億5,225万円、教育研究経費支出を9万円、管理経費支出を△3,898万円補正したことにより235億6,653万円となりました。

教育活動資金収入計 (A) から教育活動資金支出計 (B) を差し引いた、差引 (C) は22億7,571万円となりました。

調整勘定等 (D) は、△1億8,146万円補正し△2億4,646万円となり、教育活動資金収支差額 (E) は、20億2,925万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動

施設整備等活動資金収入計 (F) は、施設設備補助金収入を2,665万円、特定資産取崩収入を△10億4,900万円補正したことにより128億4,965万円となりました。

施設整備等活動資金支出計 (G) は、施設・設備関係支出を△15億8,364万円補正したことにより253億5,015万円となりました。

施設整備等活動資金収入計 (F) から、施設整備等活動資金支出計 (G) の差引 (H) は△125億49万円となり、調整勘定等 (I) を加味した施設整備等活動資金収支差額 (J) は、△125億3,963万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額 (E) と施設整備等活動資金収支差額 (J) の計 (K) は、3億9,608万円増の△105億1,038万円となる見込みです。

(3) その他の活動

その他の活動資金収入計 (L) は、特定資産取崩収入を△6億3,000万円補正したことにより61億8,052万円となりました。

以上の結果、支払資金の増減額 (Q) は、△76億7,612万円となる見込みで、前年度繰越支払資金 (R) を加えた翌年度繰越支払資金 (S) は、154億8,878万円を見込んでいます。

注) 文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

2. 事業活動収支補正予算書

(単位:千円)

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正予算額
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	20,858,226	117,087	20,975,313
手数料	948,404	0	948,404
寄付金	190,300	0	190,300
経常費等補助金	2,215,338	26,654	2,241,992
付随事業収入	580,950	0	580,950
雑収入	719,417	212,517	931,934
教育活動収入計 (A)	25,512,635	356,258	25,868,893
事業活動支出の部			
人件費	13,087,677	303,419	13,391,096
教育研究経費	9,823,318	91	9,823,409
管理経費	2,411,038	△38,981	2,372,057
教育活動支出計 (B)	25,322,033	264,529	25,586,562
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	190,602	91,729	282,331
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	182,723	0	182,723
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計 (D)	182,723	0	182,723
事業活動支出の部			
借入金等利息	57,351	0	57,351
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計 (E)	57,351	0	57,351
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	125,372	0	125,372
経常収支差額 (G) = (C+F)	315,974	91,729	407,703
特別収支			
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	56,913	0	56,913
特別収入計 (H)	56,913	0	56,913
事業活動支出の部			
資産処分差額	8,300	0	8,300
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計 (I)	8,300	0	8,300
特別収支差額 (J) = (H-I)	48,613	0	48,613
[予備費] (K)	100,000	0	100,000
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	264,587	91,729	356,316
基本金組入額合計 (M)	△10,585,249	952,643	△9,632,606
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△10,320,662	1,044,372	△9,276,290
前年度繰越収支差額 (O)	△7,069,054	0	△7,069,054
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△17,389,717	1,044,372	△16,345,345
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	25,752,271	356,258	26,108,529
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	25,387,684	264,529	25,652,213
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	1.0%	0.4%	1.4%

注) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

○補正後の収支状況

教育活動収入計（A）は学生生徒等納付金、経常費等補助金収入、雑収入の増額により3億5,626万円増の258億6,889万円となり、教育活動支出計（B）は人件費を3億342万円、教育研究経費支出を9万円、管理経費支出を△3,898万円を補正したことにより255億8,656万円を見込んでいます。その結果、教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は2億8,233万円となり、教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は4億770万円を見込んでいます。

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は3億5,632万円となり、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、1.0%から1.4%へ0.4ポイントの増となっています。

基本金組入額合計（M）は、新国際学生寮（仮称）建設事業、キャンパス新総合計画事業の進捗状況、および平成30年度私立学校施設整備費補助金に採択されたことにより合計9億5,264万円の減額補正を行いました。

基本金組入前当年度収支差額（L）から、基本金組入額合計（M）96億3,261万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、10億4,437万円増の△92億7,629万円となりました。

以上の補正の結果、翌年度繰越収支差額（P）は、△173億8,972万円から△163億4,535万円に増加する見込みです。

注)文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

KU 学校法人 **神奈川大学**

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL 045-481-5661 (代表)